

病院からのお知らせ

中区医師会・磯子区医師会
実務者会議

平成27年8月25日に中区医師会実務者会議、翌日、平成27年8月26日に磯子区医師会実務者会議を開催いたしました。在宅療養後方支援病院、訪問看護ステーション開設について等、地域医療の推進のため意見交換を行いました。磯子区医師会とは、初めての実務者会議を行い、新たなご意見を賜りました。

医療通訳拠点病院に
認定されました

当院は、厚生労働省平成27年度補助金事業『医療機関における外国人患者受入れ環境整備事業』医療通訳拠点病院の公募におきまして、全国の19病院に選定されました。

当院では、中国語(北京語)、韓国語、英語の3ヶ国語の対応が可能です。今後も、地域における外国人患者受入れの拠点となる医療機関として精一杯、取り組んで参ります。

第10回 JCHO 横浜中央病院 地域医療交流会

平成27年9月28日ホテルモントレ横浜にて、第10回JCHO横浜中央病院地域医療交流会を開催いたしました。百数十名の多くの地域医療関係者様にご参加いただき大盛況でした。次回につきましても、地域包括推進にかかる内容を予定しておりますので、奮ってご参加ください。



おわりに…

訪問看護ステーションスタッフの写真、療養支援科の写真はJCHO横浜中央病院の正面玄関前で撮りました。お花と看護師さんの笑顔が素敵です！爽やかでとてもいい写真になりました。

地域ケアサービスセンター 浅沼 麻弥

JCHO YOKOCHURENKEI DAYORI ジェイコー 横中連携だより vol.4

目次

- 訪問看護ステーション 開設のお知らせ 1
- 開設にあたり御挨拶 2
- 訪問看護ステーションについて 3
- 部署紹介 3
- 病院からのお知らせ 4
- 「中区医師会・磯子区医師会実務者会議」 4
- 「通訳拠点病院認定」 4
- 「第10回 JCHO 横浜中央病院 地域医療交流会」 4

訪問看護ステーション開設いたしました

平成27年10月1日より、JCHO横浜中央病院附属訪問看護ステーションを開設しました。訪問看護ステーションでは、ご自宅で療養を続けられる方に安心して生活を送っていただくための支援を行います。医師の指示により、当事業所の専門スタッフが皆様のご自宅を訪問し、看護計画書とともに必要な医療処置やケアの実施、リハビリテーション、家庭での介護方法の説明や相談を、ご本人やご家族の方・地域の方と相談、協力しながらご支援いたします。



訪問看護ステーション開設にあたり御挨拶



病院長
藤田 宜是

この度、当院では地域医療支援の一環として訪問看護ステーションを開設することにいたしました。近年、医療や介護が必要な高齢者の増加により、医療施設での受け入れ能力は限界に達しています。国をあげて在宅医療が推進されている現在、在宅医療の主役である家庭医の協力者として訪問看護師の存在は必要不可欠になっています。私達は従来当院の退院者の一部を対象におこなってきた訪問看護室機能を独立させ、今後は家庭医の先生方の支援も充実させていきたいと考えています。24時間看護や緊急入院応需など既存の訪問看護事業とは異なった形での運用により、当院ならではの特色を出していく予定です。皆様方の御助言・ご指導により医療内容の向上を目指しますのでよろしくお願いします。



訪問看護ステーション
管理者
古川 恵美子

このたび、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）横浜中央病院附属訪問看護ステーションの管理者を務めます古川です。

当ステーションの母体である JCHO は「安心の地域医療を支える」を理念としております。当院でも地域ケアサービスセンターをはじめ、地域包括ケア病棟を運営し、在宅の後方支援病院としての機能を果たしております。これから医療を取り巻く環境は大きく変化し、超高齢社会では、複数の疾患や、合併症を抱えながら地域で生活していくことが当たり前の時代となります。

私自身は介護保険施行前のころより在宅医療に関わり、訪問看護だけでなく、在宅支援センター、居宅支援事業所でのケアマネジャーの経験を積んでまいりました。現在も「その人らしい在宅療養」ができる事をめざし活動しています。

今後も、病気や障害があっても「その人らしく住み慣れた自宅で過ごす」ことを目標に地域の皆様にとって身近で頼りになるステーションになれるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



訪問看護ステーションについて

サービス 内容

- 健康状態の観察
- 日常生活の看護
- 医療的処置・管理
- リハビリテーション
- ターミナルケア（終末期ケア）

訪問看護を ご利用 できる方

- 中区・南区在住の方（それ以外の地域への訪問看護では交通費は実費となります）
- 在宅療養生活にご不安のある方
- 医療処置や医療機器の管理が必要とされる方
- ご病状が不安定な方やできる限り自宅での療養を希望される方
- 在宅での看取り（在宅死）を希望される方



月曜日～金曜日 午前9時00分～午後5時00分

（土曜・日曜・祝日、12月29日～1月3日はお休み）

JCHO 横浜中央病院附属訪問看護ステーション

〒231-8553 横浜市中区山下町268番地

T E L : 045-681-9536（直通）／045-641-1921（夜間・土・日・祝日）

F A X : 045-681-9561（直通）

MAIL : homon@yokohama.jcho.go.jp

部署紹介 療養支援科

地域ケアサービスセンター 療養支援科は、専従の退院調整看護師長1名、副師長1名の2名体制です。

前方支援としては、入院受け入れ窓口として、他院からの転院依頼やレスパイト入院の相談、在宅療養中の患者様が軽度の治療が必要となった場合の地域包括ケア病棟での受け入れの相談・調整などを行っています。



後方支援としては、退院調整部門として、患者様が安心して在宅に戻れるよう訪問看護や地域のサービスへ繋ぐなどの在宅支援をしています。病棟、外来の退院調整のリンクナースやスタッフへの教育・指導を通し、入院時から退院を視野に入れた支援ができる事を目標に頑張っています。また、当院訪問看護を利用している医療課題の多い利用者様が外来受診する際は、同席して医師との間の繋ぎ役を行うことにより、外来受診がスムーズに進み、安心した在宅療養が継続できるように支援しています。

地域の施設への出張研修や、地域の他職種との勉強会、交流会などを通して、地域を含めた職種間の垣根のない関係を構築できるよう努力しておりますので、これからもどうぞ宜しくお願い致します。